



# 第6回 中央大学 附属学校研究発表会

～ 「何を教えるか」から「何を身につけるか」へ ～

教員主体の授業から、生徒主体の能動的な学びへと、学校教育は大きな転換点を迎えています。そのような中、中央大学の附属学校ではどのような取り組みが行われているのか、この発表会ではその成果を発表します。

日時:2023年2月18日(土)14:00～16:15

会場:中央大学附属横浜中学校・高等学校 体育館

プログラム:

13:30～14:00 受付

14:00～14:05 開会の辞

14:05～14:30 林 花澄 (中横高 高1)  
「最高の睡眠の取り方」

14:35～15:00 樽本 咲月 (発表者) (中大高3年)  
寺澤 風香・清水 琴子 (紹介者) (中大高3年)  
「全国高校ビブリオバトル決勝大会東京都代表  
「オーデュボンの祈り」(伊坂幸太郎作)」

15:00～15:10 休憩

15:10～15:35 宮村 歩実 (中杉高 高3)  
「臓器移植の啓発運動—行動変容ステージモデルとナッジの観点から—」

15:40～16:05 良本 綾 (中附高 高3)  
「初江の性暴力被害はなぜ見過ごされるのか—三島由紀夫『潮騒』論—」

16:10～16:15 閉会の辞



中央大学附属横浜中学校・高等学校ホームページ

<https://www.yokohama-js.chuo-u.ac.jp/>

お申込み:ホームページ「トピックス」または右のQRコードより

お問合せ:ホームページ「お問い合わせ」より